

## 不適合情報

2023年8月16日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ガス処理系放射線モニタ点検の電圧測定において、測定端子(プラスチック部)が破損したことを確認した。当該測定端子を交換。	2023/06/05	
2	3号機	中央制御室の防災監視盤のサブドレン(地下水汲み上げポンプ)設備監視画面に、原子炉建屋北西側No. 4の故障警報が発生し、現場制御盤にNo. 1排水ポンプ故障の表示があることを確認した。調査の結果、ポンプの状態には異常がなかったものの、警報を解除できないことが判明。No. 1排水ポンプの電源を停止。当該制御盤およびNo. 1排水ポンプを点検・修理。	2023/08/05	
3	4号機	原子炉補機冷却(A)系水張り後にポンプを起動したところ、所内温水系温水熱交換器(A)ベント弁(1)に微量のシートパスを確認した。閉止栓を取り付けシートパスの停止を確認。当該ベント弁を点検・修理。	2023/08/03	
4	4号機	燃料取替エリア排気放射線モニタ(C)点検において、電源装置の電圧が管理値を逸脱していることを確認した。当該電源装置を点検・修理。	2023/08/07	
5	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系硫酸注入ポンプ(A)(B)監視画面の動作表示が切り替わらないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/07	
6	6号機	原子炉補機冷却(B)系耐圧試験において、非常用ディーゼル発電機(B)冷却水入口弁にシートパスを確認した。当該入口弁を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/07/19	
7	7号機	組み合わせ中間弁(#5)の動作確認において、弁が開閉しないことを確認した。調査の結果、電磁弁の不具合と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/07	